

# 大阪歯科大学 兵庫県同窓会報

昭和51年6月15日  
No. 30

発行所 大阪歯科大学兵庫県同窓会  
神戸市生田区山本通5丁目41  
電話 (078) 351-4181  
編集発行人 中森康二



## 同窓会と医政

大阪歯科大学兵庫県同窓会長

阿部勉

日歯の会長選挙で4名が立候補し混戦が予想された時、兵庫県同窓会では3月3日、大役員会を開き忌憚なき意見交換を行った。

歯科界未曾有の重大危機に際し内部混戦は絶対に避けるべきで、東西の大御所、中原前会長、並に大歯奥野会長の激突回避に努力すべきである。但し、そのために若し奥野会長が立候補辞退の場合は、奥野会長を傷つけることなく、名誉ある辞退でなくてはならない。以上が当日の結論であった。

少しも気負う処なく冷静に判断し、適切なる結論を引出した役員諸君の善意と良識に対し、今さらの如く意を強くした次第である。その後いろいろ中原会長側と接衝の結果、双方意気投合、大乘の見地より歯科界百年の計の為に同時辞退したことはご承知の通りである。

中医協の医療費問題を巡り、現川崎会長を押し立て、一糸乱れず歯科界一丸となって突進している今日の堂々たる立派な姿は、結局は我々の善意と良識のもたらしたものと自負しているような次第である。

勉が、一部の会員ではあるが、同窓会は本来が学術と親睦の団体であるべき筈、医政活動をする事は好ましくないという意見がある、と聞く。

なる程尤もだと思う。が然し我々の正当なる業権が確保されるまでは、やむを得ない事ではあるまいか。何故ならば我が同窓会員は、又同時に日本歯科医師会の会員でもあるからである。会員の業権を守るために日本歯科医師会の軌道調整に力を貸すことは、本部支部を問わず同窓会の義務である、とさえ感ずるのである。

また視点を変えれば、我が兵庫県同窓会のスローガン「魅力ある同窓会、血の通う同窓会」づくり運動の一環でもある。

会員諸氏のご理解とご協力をお願いする次第である。

叙勲に輝く奥野名誉会長

離内

華やかに叙勲祝賀会

大歯大兵庫県同窓会奥野半蔵名誉会長は、日歯会長をはじめ兵庫県歯科医師会長、大歯大同窓会長等歯科界の要職を歴任、現在なお矍鑠として医政の重鎮として活躍されているが、本年4月29日、永年にわたる歯科医療の発展と口腔衛生の普及向上など厚生行政に尽された功績により、勲3等旭日中綬章を受章された。この功績を讃えて兵庫八会と本同窓会が発起人となり、奥野半蔵先生叙勲祝賀会が6月13日（日）午後2時から神戸市葺合区西山記念会館で盛大に開かれた。



会場には受章された奥野名誉会長夫妻はじめ、来賓に坂井兵庫県知事、大歯大白数学長ら名界の代表、会員その他約700名が出席、藤間吉登代さんの祝舞「高砂の浦」で幕が開けられた。

と山下兵庫代議員会議長から記念品が贈呈され各会代表の祝辞が述べられた。

祝宴の席では、満面に笑みを浮かべた奥野名誉会長を囲んで全員が受章をうけたような家族的なムードただようち、功績を讃える楽しいひとときが過ぎた。

このあと鹿嶋兵庫副会長から奥野名誉会長の経歴紹介

奥野名誉会長の主な経歴

〔学 歴 等〕

(明治36年9月6日生)

- 大正14年 大阪歯科医学専門学校卒業
- 大正14年 歯科医籍登録第「11875号」
- 昭和34年 京都大学より医学博士の学位受領

〔官公庁関係歴〕

- 昭和31年 兵庫県歯科技工士試験委員
- 昭和32年 兵庫県社会保険医療協議会委員
- 昭和33年 兵庫県社会保険診療報酬支払基金幹事
- 昭和35年 兵庫県国民健康保険団体連合会運営委員
- 昭和45年 厚生省医道審議会委員並に医療関係者審議会委員

〔民間関係歴〕

- 昭和2年 大阪市此花区で歯科診療所開設（昭和6年）尼崎市武庫川町に移転開設
- 昭和32年 社団法人兵庫県歯科医師会長 兵庫県歯科医師国民健康保険組合理事長 兵庫県歯科医師共済会理事長 兵庫県歯科医師政治連盟会長 兵庫県歯科医師協同組合理事長
- 昭和36年 兵庫県学校歯科医会長
- 昭和42年 兵庫県歯科技工士学院理事長（昭和45年）兵庫歯科学院理事長
- 昭和43和 大阪歯科大学同窓会長 大阪歯科大学学校法人理事
- 昭和45年 社団法人日本歯科医師会長 世界歯科連盟（F・D・I）理事並にF・D・Iアジア太平洋地域機構代表

〔賞 歴〕

- 昭和32年 厚生大臣表彰（社会保険功労）兵庫県知事表彰（歯科医事衛生功労）
- 昭和37年 厚生大臣表彰（国民健康保険功労）文部大臣表彰（学校歯科衛生功労）
- 昭和41年 藍綬褒章
- 昭和48年 日本歯科医師会有功章

## 第 2 回 会 員 大 会

### 淡路島の「三熊館」で開催

大歯大兵庫県同窓会の第 2 回会員大会は、昨年(10月)18日(土)19日(土)にかけて、淡路島洲本市の「三熊館」で来賓、会員ら約 280 名が参加して行なわれた。

会員大会は約 20 年余も「続いた 交歓旅行会を改め、新卒、新入会員の歓迎会を兼ねた新プランによる年度行事」として、一昨年(城崎)より開催されているもので、今回は淡路地区の当番により当地が選ばれたものである。

大会は、午後 4 時半頃、鹿嶋専務の司会ではじまった。まず、竹谷副会長より「歯科医療に対する苦情、マスコミ攻勢、さらには税問題、中医協と難関が続き、今年はわれわれにとって実のりの少ない年になるのではないかと心配しているが、こんな時こそ互いに励し合い鋭気を養うべきであろう。そのような会が同窓の集いではないかと思う…」との開会のことばがあって、ついで阿部兵庫県同窓会会長より概ねつぎのようなあいさつがあった。

「本日は年に一度の会員大会であるが、来賓ならびに会員多数のご参加を得たことに、まず感謝の意を表したい。なお、この大会では新卒、新入会員の歓迎会でもあるので、先輩、後輩ともどもゆっくり交歓していただきたいと思う。兵庫県同窓会が魅力ある同窓会、血の通う同窓会をスローガンとしていることはご承知のとおりであるが、その内容について十二分のご理解を願いたい…」

つづいて、鹿嶋専務より来賓ならびに新入会員、新卒会員の紹介があり、来賓を代表して奥野半蔵同窓会長、多和敏一大歯大教授、西山幸男大阪府同窓会長、山下一寿阪大歯学部兵庫県同窓会長の各氏による来賓祝辞があり、これに対して新入、新卒会員代表の謝辞があった。

このあと、一瀬耕介淡路分会長より当番分会として経過報告ならびにあいさつ、ついで次期当番分会、播磨分会の広田副分会長より次回開催についての協力方依頼の



あいさつがあり、祝電披露のあと全員起立して学歌を斉唱の後、永津副会長の閉会のことばで第 1 部の会員大会を終った。

第 2 部の懇親会は午後 6 時から会場を大広間の宴会場に移し、内海常任理事の司会、山下副会長の開幕のことばではじまった。

まず、開宴にあたって、来賓の西奥喜与志氏(大歯大法人常務理事)による乾杯の音頭があり、一同乾杯によって和気あいあいの交歓の宴が繰り広げられた。

はじめは、指定の場所で比較的静かに杯が交されたが、豪華なアトラクションを楽しむうちに、互いに席を立てて級友、先輩、後輩が交流し、尽きない話題に花を咲かせ、夜のふけるのも忘れるほどの交歓風景を醸した。

宴たけなわの半ば鹿嶋専務の閉会のことばで一応閉幕として、宴会場に残るもの、あるいはそれぞれの部屋に友を誘うもの、市街に繰り出すものなど、思い思いのグループが集って交歓の二次会が続き、全員当ホテルに 1 泊、日常の診療の疲れをいやし、空気さわやかな海辺で波の音を枕の夢路についた。

翌日は、釣、観光とそれぞれのグループに分れて楽しんだ後、洲本港より直接神戸へ帰るもの、島の陸路を岩屋まで飛ばし明石海峡を渡るもの、自家用車を走らせてフェリーで海を渡るもの、思い思いのルートを選んで帰路につき、無事第 2 回大会を終った。

昭和50年度総会

51年度予算を可決

昭和50年度総会は5月23日(日)午後3時から兵庫会館5階ホールで開催され、昭和50年度決算ならびに昭和51年度予算などを承認可決した。

総会は鹿嶋専務の司会、永津副会長の開会のことばで始まり、議長に竹谷副会長(司会者一任)を決めたあと、阿部会長よりつぎのようなあいさつがあった。

「日歯の川崎内閣が発足し、中医協経過を阻止するため、精力的に活動を開始した。全国会員並に厚生省、一般人ともに歯科界に新たな眼が向けられた印象が強い。これも多くの人々の善意が実ったものと思う。

また、同窓会より川崎内閣に宮井鍾三朗氏が常務に、渡部 潔氏が日歯政連常任理事に就任した。なお、同窓会本部では先日総会を開き、満場一致で奥野会長の4選を決め、専務理事に本会専務の鹿嶋 弘氏が就任した。

本部と兵庫県同窓会とが一体形でもあり、こんごの協力を願いたい。」

ついで、議事録署名人に福島重紀と水田吉彦の両氏が指名されたあと、学位受領者の表彰が行われ報告事項にうつった。

会務報告	鹿嶋専務
会計報告	溝井常任理事
本部報告	志築常任理事
監査報告	津田監事

各種報告の中で、とくに監査報告では「50年度決算並びに事業につき監査したが、事業面で年2回の会報発行がなく、支出がなかったことは怠慢である。こんごの注意を喚起する。なお会計面は適正と認める」との報告がなされた。

つづいて議事に入り、慎重審議の結果原案どおり全議案を承認可決した。

議事

- 第1号議案 昭和50年度歳入歳出決算の承認を求める件
- 第2号議案 昭和51年度事業計画に関する件
- 第3号議案 昭和51年度歳入歳出予算に関する件
- 第4号議案 会費賦課徴収方法に関する件

協議では、第3回会員大会について当番分会(塩見分会長)より説明があり、来る10月23日(土)24日(日)の両日に湯郷温泉たつみ荘で行われることが決定した。また、本部評議員選出については、阿部会長に一任が決り、山下副会長の閉会のことばで終わった。

庶務報告

総会	昭和50年5月18日(日)	15:00
大役員会	昭和50年5月18日(日)	14:00
大役員会	昭和51年3月3日(水)	19:30
常任理事会	昭和50年5月18日(日)	13:00
常任理事会	昭和50年6月27日(金)	19:00
常任理事会	昭和50年8月9日(土)	15:00
常任理事会	昭和50年8月12日(火)	19:00
常任理事会	昭和50年9月6日(土)	13:00
(庶務、会計、福祉3部会)		
常任理事会	昭和50年9月30日(火)	19:00

三浦 正大	3回	播磨金沢大学
内藤 一郎	2回	尼崎市
岸野 常朝	10回	播磨 日本大学歯学部歯科理工学教室
(昭和50年度)		
西尾 芳博	12回	灘区 大阪歯科大学
福島 重紀	13回	尼崎市
谷 茂樹	9回	川西市
加藤 淳治	15回	尼崎市
小林 徹	18回	尼崎市

学位受領者 (順不同)

(昭和49年度)

英 恵美子	大7回	長田区	大阪歯科大学保存学教室
村瀬 進	大7回	灘区	〃
松本鴻之介	専30回	三田市	金沢大学
小田 一尚	専31回	姫路市	〃

第3回会員大会予告

期 日	昭和51年10月23日(土), 24日(日)
場 所	岡山県英田郡美作町湯郷温泉 「たつみ荘」
会 費	1人1万円
参加方法	現地集合



新 入 会 員

昭和50年4月～昭和51年5月末日現在入会

- |                       |                               |
|-----------------------|-------------------------------|
| 足立 広太郎<br>あだち ひろたろう   | 尼崎市武庫之荘3-4-11<br>S47年卒        |
| 浜田 邦夫<br>はまた くにお      | 神戸市東灘区住吉町宮守堂586-1<br>S43年卒    |
| 益井 重文<br>ますい しげふみ     | 西宮市野間町47-5<br>S45年卒           |
| 井上 正規<br>いのうえ まさのり    | 尼崎市神田北通7-196<br>S48年卒         |
| 上神 栄三郎<br>うえがみ えいさぶろう | 西宮市南越木岩町11-6 苦楽園エクセル<br>S46年卒 |
| 鈴木 稔<br>すずき みのる       | 川西市加茂1-26-8<br>S47年卒          |
| 浅原 重利<br>あさはら しげとし    | 尼崎市塚口墓の前429-4 小林歯科<br>S47年卒   |
| 松浦 尚子<br>まつうら ひさこ     | 西宮市門戸荘12-25<br>S41年卒          |
| 秋山 良<br>あきやま りょう      | 西宮市津門呉羽町3-26<br>S34年卒         |
| 織田 篤憲<br>おだ あつのり      | 尼崎市武庫之荘1-2-22<br>S45年卒        |
| 当山 英道<br>とうやま ひでみち    | 神戸市東灘区御影本町2-683<br>S44年卒      |
| 飯田 和男<br>いらいだ かずお     | 神戸市東灘区住吉町垣添124-1<br>S48年卒     |
| 加藤 隆久<br>かとう たかひさ     | 西宮市甲子園5番町6-3<br>S50年卒         |
| 橋爪 年也<br>はしづめ としや     | 尼崎市昭和南通6-147<br>S45年卒         |
| 木村 敏男<br>きむら としお      | 川西市湯山台1-20-5<br>S14年卒         |
| 小林 順<br>こばやし じゆん      | 神戸市東灘区田中町1-13-26<br>S46年卒     |
| 土居 島<br>つとむい          | 尼崎市時友石田195<br>S45年卒           |
| 角谷 英和<br>かく たに ひでかず   | 神戸市生田区花隈町109 村井歯科<br>S45年卒    |
| 神谷 次郎<br>かみや じろう      | 神戸市生田区相生町4-12<br>S50年卒        |
| 伊津 進弘<br>いづ のぶひろ      | 西宮市南甲子園2-22-1<br>S44年卒        |
| 牛島 宏幸<br>うしじま ひろゆき    | 尼崎市杭瀬本町2-11-5<br>S44年卒        |
| 山本 啓三<br>やまもと けいぞう    | 姫路市広畑区正門通3-4<br>S49年卒         |
| 浜田 幸人<br>はまた ゆきひと     | 西宮市松原町4-23<br>S48年卒           |
| 西村 武司<br>にしむら たけし     | 神戸市灘区琵琶町1-8-15<br>S50年卒       |
| 田村 英喜<br>たむら ひでき      | 氷上郡山南町谷川670-1<br>S47年卒        |
| 芝辻 正樹<br>しばつじ まさき     | 神戸市東灘区岡本町3-9-35<br>S48年卒      |
| 林 善作<br>はやし ぜんさく      | 宝塚市売布東の町15-1<br>S13年卒         |
| 小寺 亮一<br>こでら りょういち    | 芦屋市業平町4-18 アリハラビル<br>S46年卒    |
| 天羽 峻<br>あまう たかし       | 三原郡南淡町福良甲1330<br>S42年卒        |
| 飯島 謙治<br>いらいま けんじ     | 西宮市高松町224-19 太陽ビル<br>S48年卒    |
| 前川 幸夫<br>まへがわ ゆきお     | 神戸市葺合区八幡通4-2-3 磯島歯科<br>S49年卒  |
| 中井 高明<br>なかい たかあき     | 西宮市樋の池2-25<br>S33年卒           |
| 今上 隆子<br>いまうえ りゆうこ    | 神戸市生田区加納町5-12-6 友信ビル<br>S47年卒 |
| 桂 節子<br>かづら せつこ       | 尼崎市東園田町4-93-1<br>S46年卒        |
| 高田 易典<br>たかだ やすのり     | 姫路市新在家506 ブラザージュイ<br>S47年卒    |
| 四方田 裕二<br>よもだ ゆうじ     | 西宮市里中町2-9-23<br>S45年卒         |
| 宮脇 良夫<br>みやわき よしお     | 神戸市葺合区布引町3-2 村上ビル<br>S49年卒    |
| 綾野 智雄<br>あやの ともお      | 西宮市甲子園口2-16-39<br>S48年卒       |
| 宮井 明彦<br>みやい あきひこ     | 神戸市垂水区星ヶ丘2-5-2<br>S48年卒       |

物故会員氏名

氏名	地区名	卒業回数	年令	死亡年月日
岡田 茂	(三原郡)	専 12	75才	昭和50年7月16日
河本 秀夫	(尼崎市)	医 校	64才	昭和50年7月24日
飯島 良寿	(兵庫区)	修	52才	昭和50年7月31日
角南 依一	(長田区)	専 7	72才	昭和50年8月14日
伊東 栄	(葺合区)	専 6	72才	昭和50年9月1日
喜多 一三郎	(長田区)	専 3	76才	昭和50年10月17日
苗村 和夫	(南但)	専 7	72才	昭和50年10月27日
村上 恭三	(長田区)	専 23	58才	昭和50年11月2日
南部 光一	(西宮市)	専 13	64才	昭和51年1月7日
田中 繁雄	(播磨)	専 10	69才	昭和51年2月7日
江本 勝郎	(三原郡)	専 6	71才	昭和51年2月29日
大町 孝	(姫路市)	専 6	73才	昭和51年3月3日
和久 憲一	(氷上郡)	専 6	72才	昭和51年4月23日

○お詫び…50年度総会で指摘されましたが、本号発行の遅れましたことをお詫び致します。

## 昭和50年度大阪歯科大学兵庫県同窓会歳入歳出決算書

歳入金 10,150,767円 歳出金 8,890,409円 差引剰余金 1,260,358円

## 収入の部

△印減

款	項	決算額	本年度予算	増減	摘要
第一款 会費		9,359,500	9,072,000	287,500	
	第1項 会費	9,359,500	9,072,000	287,500	
第二款 雑収入		623,752	611,000	12,752	
	第1項 雑入	62,502	70,000	△ 7,498	
	第2項 寄付金	0	1,000	△ 1,000	
	第3項 本部手数料	561,250	540,000	21,250	
第三款 繰越金		167,515	160,000	7,515	
	第1項 繰越金	167,515	160,000	7,515	
	合計	10,150,767	9,843,000	307,767	

## 支出の部

款	項	決算額	本年度予算	増減	摘要
第一款 事務費		2,633,925	2,700,000	△ 66,075	
	第1項 事務費	1,282,500	1,300,000	△ 17,500	
	第2項 旅費	434,470	400,000	34,470	
	第3項 通信印刷費	696,705	800,000	△ 103,295	
	第4項 消耗品費	73,300	100,000	△ 26,700	
	第5項 雑費	146,950	100,000	46,950	
第二款 会議費		1,575,618	1,500,000	75,618	
	第1項 会議費	1,575,618	1,500,000	75,618	
第三款 事業費		4,680,866	5,210,000	△ 529,134	
	第1項 学術費	558,736	560,000	△ 1,264	
	第2項 広報宣伝費	0	150,000	△ 150,000	
	第3項 福祉厚生費	1,211,620	2,000,000	△ 788,380	
	第4項 表彰慶弔費	777,100	1,000,000	△ 222,900	
	第5項 渉外費	2,133,410	1,500,000	633,410	
第四款 予備費		0	433,000	△ 433,000	
	第1項 予備費	0	433,000	△ 433,000	
	合計	8,890,409	9,843,000	△ 952,591	

## 昭和51年度大阪歯科大学兵庫県同窓会歳入歳出予算書

歳入金 11,121,000円 歳出金 11,121,000円

## 収入の部

△印減

款	項	本年度予算	前年度予算	増減	摘要
第一款 会費		9,240,000	9,072,000	168,000	
	第1項 会費	9,240,000	9,072,000	168,000	月700円×12ヶ月×1,100名
第二款 雑収入		621,000	611,000	10,000	
	第1項 雑入	70,000	70,000		預金利子
	第2項 寄付金	1,000	1,000		
	第3項 本部手数料	550,000	540,000	10,000	5,000円×1,100名×0.1
第三款 繰越金		1,260,000	160,000	1,100,000	
	第1項 繰越金	1,260,000	160,000	1,100,000	
	合計	11,121,000	9,843,000	1,278,000	

## 支出の部

款	項	本年度予算	前年度予算	増減	摘要
第一款 事務費		3,200,000	2,700,000	500,000	
	第1項 事務費	1,500,000	1,300,000	200,000	
	第2項 旅費	500,000	400,000	100,000	
	第3項 通信印刷費	900,000	800,000	100,000	
	第4項 消耗品費	150,000	100,000	50,000	事務用品費
	第5項 雑費	150,000	100,000	50,000	
第二款 会議費		1,700,000	1,500,000	200,000	
	第1項 会議費	1,700,000	1,500,000	200,000	
第三款 事業費		5,710,000	5,210,000	500,000	
	第1項 学術費	560,000	560,000		
	第2項 広報宣伝費	150,000	150,000		会報発行
	第3項 福祉厚生費	2,000,000	2,000,000		会員大会
	第4項 表彰慶弔費	1,000,000	1,000,000		
	第5項 渉外費	2,000,000	1,500,000	500,000	
第四款 予備費		511,000	433,000	78,000	
	第1項 予備費	511,000	433,000	78,000	
	合計	11,121,000	9,843,000	1,278,000	

自然増は予備費へ繰入れ